

いたくら12

広報
PUBLIC RELATIONS
ITAKURA
2004 — No. 605



特集
いただきます
- 食の心を訪ねて -

こばやし そうた
小林 颯汰 くん (板倉)
やすたか ゆきえ
康孝・由紀恵 さんご夫婦
御食い初め: 小石を口にあて、歯が
強く健康に育つよう願います

特集

いただきます

—食の心を訪ねて—

赤ちゃんは、愛情がたっぷり
の母乳で大きく育ちます。そし
て成長するにつれ、家族はもち
ろん、様々な人とかかわり合っ
どんな服装をしようが、どんな
家に住んでいようが、生活の大
部分を「食」と向き合いながら
暮らしています。

「食」の文字を漢和辞典にひら
えば、「たべる」のほか、「かむ」
、「やしなう」、「給与をもちう」
、「くらしを立てる」、「内部に入り
込む」、「たがやす」、「祭る」な
どの意味を持ちます。

今年の特集では、世代を超え
て共有する風景、私たちの「食」
を訪ねます。

それでは、いただきます。





たのしみ

地元の野菜を使った 給食を食べる楽しさ



献立に合わせて野菜を届けます
左から、キュウリを江川芳枝さん(西岡新田)、ダイコンを北山はるさん(西岡)、ジャガイモを山形享子さん(除川)

給食の今と昔

栄養士として給食と向かい合ってきた渋谷真智子さんに、学校給食の風景を案内していただきました。

30年前、給食の目的は栄養補給が好き嫌いを減らすための栄養相談が仕事だったと言います。好き嫌いを減らす工夫は、今も変わらない仕事のひとつ。時には、町やPTAの主催で料理教室の講師を頼まれることもあるそうです。私たちが作っている給食は、既製品を使っていないという意味で、家庭の味と同じだと思っています。簡単に手に入る材料でも、こんなに簡単においしい物ができるんだと、お母さんがたが気づくのがうれしいと言います。また、料理をするうえで「どういうのがおいしいのかわからないと聞くことがあります。でも、自分がおいしいと思っただ物を自信を持って食べさせるのが大事。初めはおいしくないと言われても、それはあなたの好みが悪いのよ位の自信があっても良いんじゃないと勧められています」

給食設備が効率的になり、温かい物は温かく、冷たい物は冷えた状態で子どもたちに届けられます。2年前に建てられた北小学校の調理室を訪ねました。三重ドアの衛生的な調理室では、栄養士の渋谷さんが1か月以上前に計画した献立やレシピに

向き合って食べる

今日の献立は、子どもたちに人気の「麻婆豆腐」。調理された給食ができあがり、渋谷さんとともに、教室におじゃましました。

午前中の授業で黒板に向けられていた机。給食時間には、隣と向き合うように並べ替えられます。白い給食着の子どもたち。フキンがけをした机に給食のトレイがそろると、今も変わらない先生のかげ声に「いただきます」の音が響きます。子どもたちは、給食がとも楽しそう。「こはんは15回かみましよう」の校内放送を聞き、食事をします。昔ながらの「先割れスプーン」は、普通のスプーンと子どもたち持参の「箸」に姿を変えていました。「今日のマーボー丼はおいしいね」と楽しそう。「麻婆豆腐」を「マーボー丼」にする子どもたちの姿。そして、食事を終えると元気よく校庭に駆けだして行く。給食の風景は少しずつ変わっていくつありますが、子どもたちが楽しむ給食の姿は健在でした。

家族の姿が給食風景に

「栄養補給」だけでなく「食育」としても注目されている給食について、渋谷さんは「知・徳・体」の3つ形での食育、食って大事なんだよ



子どもたちの栄養を見守る渋谷栄養士

従い、1990人の児童と教職員のため、長澤節子さん、小林敏子さん、野中陽子さんが調理員として活躍中です。北小は、板倉町の小中学校に先駆け、3年前から地元産の食材を献立に取り入れています。長澤さんに地元野菜を使ってからの変化についてお聞きしました。「朝採りのキュウリなど、おじいちゃんが直接運んでくれます。(おじいちゃん)が少し体調を崩した日には、おばあちゃんが気遣うように付き添って届けてくれる姿を見るのがほほえましい。子どもたちに新鮮な野菜をおいしく食べてもらうために、イガのついたキュウリでも、包丁を使って丁寧に手切りするようにになりました」と、にこやかに説明してくださいました。



みんなの給食を調理する長澤さん

という時代になったことは、職業柄、うれしく思っています。単位にならないけれど、学校給食は一日1時間近くの時間が割り当てられた授業だと思っと思っています」と語ってくださいました。

渋谷さんは、日本人の理想的な食生活が東京オリンピックの少し前の和食だと言います。今ほど食にパリエーションは無く、既成のお総菜やコンビニは無かった時代。まな板と包丁が奏でる音と料理をしてくれる家族の姿が、ちやぶ台と共に思い出される、そんな給食風景でした。



地元の新米を炊いたおいしいごはん



食材を提供しているかたの紹介コーナー



野菜作りは大変です！

専門農家を営む落合義市さん・泰子さん（下五箇）は、四季折々、ハウスや露地でキュウリ、キャベツ、ブロッコリーなどを作っています。畑を耕し、たい肥をまき、まずは土作りから。苗を植えるまでの準備が一番大変です。収穫時期を向かえたキュウリやニガウリは成長が早く、家を空けることもできません。様々な災害や天候不順などによって野菜の相場は大きく変動し、収入にも大きく影響します。冬のハウスの暖房管理、換気は重要な仕事です。野菜は生き物だから気を抜くことができません。

収穫期は、苦勞を忘れます

「自分の作った作物が一番つまい、そういうプライドを持って作っているよ」と話す落合さん。種から丹精込め育てた作物の収穫は、喜びもひとしお。また採りたて野菜の味は、



「待つてたよ！」の笑顔

「待つてたよ！」と庭先まで出て笑顔で迎えてくれるおばあちゃん。その笑顔にこたえるようにお弁当を届けに来るみずほ会のみなさん。様々なボランティア活動を行っているみずほ会のみなさんは、月1回70歳以上の独り暮らしのお年寄りに季節感あふれる食材を使って、給食（お弁当）を届ける活動を25年間続けています。現在、板倉町に住む独り暮らしのお年寄りは約120名。そのなかで給食お弁当を希望しているかたは、毎月約80名います。

真心の給食宅配便

「毎月楽しみだよ」と何を食べてもおいしいよ」と喜びの声を数多くいただきます。食材を朝早くから準備し調理して届ける、忙しい中にも首を長くして待つていてくれることを思うと、やりがいと大きな励みになると言います。みんなで真心を込め

格別です。初物は仏前に

供え感謝の気持ちで手を合わせます。時々、スーパーに並ぶ自分の作った野菜たちを見ると、どんな人が買ってくれるんだろう。どんな料理に使われるだろう」と様々な思いが心をよぎります。自分が野菜作りに携わっていないければ、なかなかその苦勞は知り得ないし、ありがたみも感じないのが現状です。出荷する野菜は、娘を嫁に出す親の気持ちといっしょ。消費者のもとへ届けられ、自慢の野菜のおいしさに喜んでもらいたいと言います。

今では、季節に関係なく一年を通してあらゆる野菜を口にすることが出来る時代になりました。物を食することに對し、あたりまえじゃなく感謝の気持ちを持って食べるという原点に帰ることが大切に思っています。

採りたて野菜は格別

よろこび

て給食を作り、自分たちの手で直接渡したい。その瞬間に見せてくれる笑顔は、私たちが作る側の最高の喜びになるからだそうです。また「お年寄りとお話するなかで、たくさんの知恵をもらい、心も豊かになります。給食サービスをすることで、みんなとつながっていることを実感しています」と、みずほ会のみなさんが話してくれました。

様々な場面でいろんな物が食され、生きる糧となつていきます。喜びのときに食する。つらく苦しいときに食する。みんなが助け合いの心を忘れずに喜びを分かち合つてほしいです。給食を楽しみに待つていてくれるお年寄りのみなさん。その笑顔のためにも、これからこのすばらしい活動を続けてください。

笑顔は、最高の喜び



めぐみ

チヨクおいしいかった がんばったもんねえ

祖先が築いた、瑞穂の国

私たちは日常の生活の中で「あたりまえ」としてとらえていることがたくさんあります。しかし、ちょっと考えてみると、私たちがふだん意識していないところに、実は生きる「こと」の根源があるのかも知れません。

「飽食の時代」と言われるようになって久しくなりますが、「食べる」ことについて、考えてみました。

日本の稲作は、今から約2千年前の弥生時代に始まったと考えられています。最近ではあまり耳にしない言葉ですが、私たちはみずから自分

の国を「瑞穂の国」と呼び、美しい稲作風景を世界に誇ってきました。豊かな水のまち板倉でも、時には自然と闘い、時には自然からめぐみを受け、自然と共生してきました。秋に見られる美しい稲作風景が、その証なのかも知れません。

私たちの祖先は、自然を畏れ、敬いました。そして、そうした人びとの心は、お祭りあるいは庚申さまなどの神事となって表わされてきました。今でもこうした行事は、それぞれの地域で脈々と受け継がれていますが、高度経済成長時代以降は、自然への畏敬とは少し趣が変わってきているように感じます。

農業体験しました！

10月22日、板倉高校で収穫祭取材してきました。板倉高校では、総合学習の一環として、毎年農業体験を2学年の授業に取り入れていきます。今年も約80名の生徒たちが、稲作（もち米）とサツマイモの栽培に取り組み、収穫を体験しました。

稲作の授業は苗作りから始まり、田植え、毎日の水の保持、そして秋には稲刈りと続いてきました。収穫されたもち米は、400㎡足らずの水田から3俵半（約200kg）もあり、大豊作でした。

そして、いよいよ収穫祭の日がきました。生徒が自分たちで田植えを行い、そして収穫したもち米を使って餅をつき、きな粉をまぶしてきな粉餅へ、サツマイモはふかしもちへと変身。出来上がった「ごちそう」は、来場された来賓のかたや、保護者のみなさん、そして先生がたにも食べていただきました。おそらく、多くの生徒たちはこうした農作業や餅つきなどは、初めての体験であったと思います。今回、農業を体験した2年生の川田諒太さんは、田植えから稲刈りまであったという間でした。農業体験は大変でしたが、貴重な体験ができました。たくさん収穫できたので、がんばったかたがいました」と笑顔で話してくれました。

また、収穫祭で餅つきを体験した蓮見美佐子さんは、「お餅チヨクおいしかった。稲刈りは初めての体験でしたが、杵がこんなに重いものだと知りませんでした。いろいろなこと体験でき、とても楽しかったです」と楽しそう。初めての餅つきは、杵の重さで目標のもち米にねらいが定まらない様子でしたが、自分で収穫したもち米でお餅をつき、おいしそうに食べる生徒たち。この農業体験を通し、自然のめぐみへの感謝の気持ちと、食べられるということへの感謝の気持ちが養われたのかも知れません。

自然のめぐみに感謝！

こうして見ると、各地域で行われている自然への感謝と豊作をお祈りするお祭りなどは、実はそのことよりも、おおよそ半年の間、休まず働いたことへの癒しや楽しみであり、また、地域の人びとのコミュニケーションの場であったような気がしてきました。

もうすぐお正月。正月は前年の農耕の無事と豊作を先祖や氏神さまに感謝し、また新しい年の豊穡を祈るお祭りです。

おせち料理を口にしたがら、食べられる「こと」のありがたさについてちょっと考えてみませんか。



つなぐ

いつまでも忘れない
お母さんのあの味を

忘れられない母の味！

それぞれの地域で受け継がれている郷土料理や伝統料理。しかし、元をたどるとそれは、各家庭で母が作ってきた手料理なのかもしれない。時代の変化とともに無くなりつつある料理もありますが、各家庭の料理や味は、母から子どもへと受け継がれていくものだと思います。子どものころ、台所に立つ母の姿を見つめて育ち、現在4人の子どものうちの母となった、離の野代和美さんにお話を伺いました。私の母は料理が大好きで、総菜や冷凍食品の記憶はほとんど無いですね。思い出すと食べなくなるのはおになりさんです。

私がごはんより酢飯の方が好きだからかもしれない」と話してくれました。「お母さんの味」を、何年食べていなくても、忘れることなく思い出せるのは、料理を作る母親の愛情と思いがあるからかもしれません。現在、母という立場から料理を作っている野代さん。昔、母といっしょに料理を作り、毎日のように食べていた味。具体的に教わったことも無く、見よう見まねで作る料理は、母が毎日作ってくれた味になっているそうです。

「私は、料理をすることが好きなので、毎日料理をします。母親になって、初めて母の苦労に気がつきました。毎日の献立はもちろん、野菜嫌

いの子どもたちに、いかに野菜を食べてもらおうか、考えると大変です。でもおいしいと言ってくれる子どもたちの笑顔を見ていると、大変さを忘れちゃいます」と笑顔で話してくれました。こうした母の苦労や努力が、その家で受け継がれる「お母さんの味」になっていくのかもしれない。

母から子へ継がれる味！

瑞月ちゃんが小学生になった今、料理に興味を持ち始めたので、機会があればいっしょに作るそうです。親子で料理を作る姿を見て、この家の味はこの子が引き継ぎ、また次の

世代へ受け継がれていく、そう感じました。料理をしながら楽しく会話する母と子、娘が作った料理をうれしそうに食べる父親。あたりまえの光景かもしれませんが、とても大切な感じがします。子どもといっしょに料理を作るといって、ちょっとした行為から生まれるコミュニケーション。でもそれは、子どもに味を引き継ぎ、また次の世代へと受け継がれる。世代を超えた愛情のコミュニケーションなのかもしれない。毎日のように、あたりまえに作られ、食べる母の手料理。でも、そのなげない料理こそ、もっとも愛情の込められたおいしい料理のような気がします。



瑞月ちゃんの心へつながっていく



愛情込めた母の味は和美さんから



きずな

助け合いの気持ちが
家族のきずなを結ぶ

食卓を囲んで

みなさんは、「食卓」と聞いて、どんな場面を連想しますか？ 家族が会話を楽しみながら食べる。それとも、ぼつんと一人でテレビを見ながら食事する場面でしょうか。

4世代が暮らす戸筈竹雄さん宅（海老瀬）におじゃましました。

大きいおじいちゃん（藤市さん）は、「昔は、どこも大家族で、親は仕事に追われる毎日。兄弟たちが弟妹たちの面倒を見たものだ」と、時代を作ってきた世代の力強さを感じさせます。続けて「家族同志、どんなにケンカしても、すぐに仲直り。痛いこともつらいことも分け合えた。周りの家でも同じような暮らしぶりだったので、近所同士でも助け合いの気持ち自然に芽生えた。そんなところから、思いやりや我慢が生まれてきた」と語ってくれました。

手間をかけて、何でも自分たちで賄ってきた自給自足の時代に比べ、今はあふれるくらい物は余り、お金もそこそこあり、買いたいものはすぐ買える時代。それは幸せなことだけれど、心の豊かさは薄れているように感じます。

家族が食卓を囲んで生まれる「助け合い・思いやり・我慢」。この言葉が心に残り、家族のきずなを思い起こす取材でした。



人が生きるうえで、毎日、繰り返す「食」とのかかわり。でも、空気を吸うのと同じように、必要であるがゆえに、ただ食べる。もちろん、それでも生きてはいけません。しかし、それはあまりに味気なく、寂しいと思いませんか？

母親の「おっぱい」を飲んだときから、「食」を通じたコミュニケーションが始まります。今回の取材で、「食」という一語のなかに数多くのふれあいを見つけました。ひとりより友達と

食べる方がたのしい。食べ物には作る人の思いが必ずある。太陽と豊かな水が与える食材のめぐみ。それぞれに思い浮かべる母の味。同じものを食べ、同じ時を共有することで、世代の違いや職業の違いなど関係無く生まれる仲間意識やきずな。

「食」がもたらすいろいろな意味をかみしめ、心を通い合わせる風景に、たくさんの栄養をいただいた取材で、お腹いっぱいになりました。

ごちそうさまでした。



- 私たちが担当しました -

食べ物を残した時、昔なら「もったいない」としかられたものです。しかし、「飽食の時代」と言われる現代では、こんなお説教も「うざい」の一言で片づけられてしまう。今年の特集は、そんな風潮がちょっと寂しくて「食」を取り上げました。でも、あまりに日常的なテーマであり、立場を変えればいろいろな意味に変わってしまう。板倉町は「食」を提供するほど、豊かな土地柄です。それだけに、すべての人の命をつなぐ「食」と、それを作る人の顔を思い浮かべながら、特集を味わっていただけたら幸いです。「食心訪」としては、満腹、満腹。



今回担当した広報編集委員会特集班
 (左から) 山田明夫、市澤美津子、とちぎさだお、
 はしもとじゅんこ、かげやまよしき、
 橋本順子、景山佳紀



町長初登庁しました

11月17日(水) 針ヶ谷照夫町長が初登庁し、役場玄関前で青木議会議長や多くの職員に出迎られました。登庁後のあいさつで町長は、「決意を新たに、町政に取り組むので力を合わせて難局を乗り越えよう」と役場職員を前に語られました。

板倉町長・町議補欠選挙結果

板倉町長選挙が10月31日(日)に行われ、針ヶ谷照夫氏が6回目の当選を果たしました。また、板倉町議会議員補欠選挙では、欠員が2名のところ立候補者が2名となり、野中嘉之氏と市川初江氏が、無投票で当選されました。

選挙人名簿登録者中の当日有権者数

	男	女	計
当日有権者数	6,540	6,571	13,111

投票者数

	男	女	計
期日前投票者数	371	383	754
期日前投票以外の投票者数	4,732	5,006	9,738
計	5,103	5,389	10,492

開票結果

候補者名	針ヶ谷照夫	栗原 実	無効票
得票数	5,813	4,573	106

板倉町選挙管理委員会 内線110



行政情報・緊急情報は
テレホンサービスで!
☎0180-99-2400



板中・3年
おくだ さゆき
岡田早由さん

やさしさが表情に
出るように描きました。



真実の鏡

中学生絵画部門



西小・3年
むらまつひかり
村松光莉さん

ごんべいさんの肌の色を出すのが難しかったです。



かもとりごんべい

読書感想画部門



北小・4年
ながしま
永島みちるさん

茶色を作るのと、細かいところを描くのが大変でした。



除川神社

風景画部門

絵画コンクール 大きな夢がふくらむね

「小中学生絵画コンクール」を実施しました。中学生絵画部門・読書感想画部門・風景画部門、合わせて1,417点の応募がありました。審査の結果3部門で入選作品(最優秀賞3点・金賞10点・銀賞19点・銅賞30点)がそれぞれ選ばれました。

なお、11月7日(日)の中央公民館で行われた町民文化祭にてそれぞれのみなさんに賞状が授与されました。その最優秀作品及び作者をご紹介します。

中央公民館 ☎82・2435



あらい きよし
新井 清 調査員



くりはら たつや
栗原達也 調査員

調査員のみなさん



こばやし げみ
小林 重巳 調査員



こばやし かつこ
小林 勝子 調査員



くりはら まさお
栗原正雄 調査員

～わたしたちが伺います～

産業振興課 内線153

工業統計調査にご協力を！
製造業の実態を明らかにして、各種施策に役立てるために、「工業統計調査」が、平成16年12月31日現在で全国一斉に実施されます。

調査方法 町から依頼された上記の調査員が事業所を直接訪問して、調査票の記入をお願いし、回収します。

調査内容の秘密は厳守され、統計作成の目的以外には使用しませんので、正確な記入をお願いします。

工業統計調査 ご協力ください



ふくしま
根岸 清さん
(板倉)



こくろしゅういち
小暮 昇一さん
(内蔵新田)

農林水産大臣感謝状

国・県表彰 おめでとうございます

長年にわたる農林水産統計調査協力や環境保健の促進などの功績が認められ、それぞれ2名のかたが国と県から授与されました。

10月28日、前橋市の群馬県農協ビルにおいて行われた統計功労者に対する表彰で、小暮昇一さん(内蔵新田)が表彰されました。小暮さんは、長年にわたる農林水産統計調査協力を認められ、農林水産

大臣から感謝状を授与されました。

また、10月27日、群馬県渋川市で根岸清さん(板倉)が、群馬県環境保健大会知事表彰を受賞されました。根岸さんは、平成7年4月より群馬県浄化槽協会常任理事兼館林邑楽支部副支部長に就任以来、環境保健の促進、浄化槽普及発展に寄与したことが認められての表彰です。



11月16日(火)新潟市の支援物資倉庫に玄米1トンを

新潟県中越地震被災地へ新米1トンを支援

新潟県中越地震の支援物資として、町とJA群馬板倉の共同で、新潟県に板倉町産(新米)の玄米1トンを届けてきました。地震の被害が深刻で災害復興の長期化が予想されることから、長期保存のできる玄米がいいのではと考え、送り届けました。

総務課

内線110

- ・災害義援金を送りました
- ・長谷川ファイブス株式会社より 67,843円
- ・長谷川香料株式会社より 69,411円
- ・社会福祉協議会職員及び臨時職員会より 27,000円
- ・板倉町(職員)より 124,658円



目標に向かって

東小 人権集中学習実施

11月19日(金)東小学校では、アテネパラリンピック女子車いすバスケットボールチームメンバーの塚本京子さん(つかもときょうこ 新田町在住)を招き、人権集中学習が体育館で行われました。

塚本さんは、群馬に来て16年目。当時は車いすの駐車場やトイレが少なく、福祉環境整備が遅れているのを実感したそうです。また、子どもたちに「目標に向かってあきらめずにがんばってほしい」とメッセージを送りました。二ノ宮清裕くん(にのみやきよひろ 4年生)は、「車いすでもでき、すごい」と話してくれました。



子どもたちから
花束が贈られました



バッチ、こーい!

近県少年野球大会実施



11月13日(土) 渡良瀬グラウンドで近隣市町村より17チームを招き、近県少年野球大会が開催されました。大会は3日間行われ、北小わかじし・南小天童がベスト8に残る健闘をしました。なお、総合力に勝る足利選抜が優勝、準優勝は大泉ドリームスでした。

稲刈り、おもしろい

川田の稲刈り実施



10月22日(金)群馬の水郷の谷田川堤防内の川田(河川敷内に作った田んぼ)で西小学校5年生53名が稲刈りを実施しました。

野田克樹くん(のだがつぎ)は、「稲刈りは大変だけど、すごくおもしろい」と額の汗をぬぐいながら笑顔で答えてくれました。



10月24日(日)板倉ニュータウンふれあい公園周辺で商工フェスタin東毛2004が来場者約1万人を迎え、盛大に行われました。

東毛ブロック商工会青年部が主催するこのイベントは、各地区青年部の活動状況、地元企業の出店、観光資源の紹介、物産展、和太鼓の競演、大抽選会など、さまざまなアトラクションが実施されました。また、たくさんの家族が特捜戦隊デカレンジャー・ショーを観覧。デカレンジャーが悪との闘いをする時に、子どもたちが大きな声で勇気づけていました。

商工フェスタin東毛2004

デカ、がんばれー

あなたの身近な情報をお寄せください。掲載された写真をさしあげます。役場広報情報係まで連絡をお願いします。
☎82-1111(内線)136番



はびこる悪を
ジャッジメント!

走るの! 楽しい

2004渡良瀬遊水地マラソン開催



11月7日(日)渡良瀬遊水地下宮橋グラウンドを会場に渡良瀬遊水地マラソンが開催されました。全国からランナーが約3,000名のかたが参加しました。自分のペースで秋の水辺コースを楽しみながら走るかた、自己新記録を目指すかたなど、がんばっていました。

苦楽をともに

ダイヤモンド婚式・金婚式合同祝賀会開催



11月6日(土)中央公民館で、ダイヤモンド婚式を4組、金婚式を21組のご夫婦を迎え、合同祝賀会が開催されました。

ご結婚60年の星野平剛さん・アサさん(板倉)は、「苦楽をともに歩んできました。いまはひ孫までいて幸せです」と話してくれました。



冬はスノーボード一筋！
人のために何かできる人になりたい

現在、何をしていますか？
父親の経営する竹材店を手
伝っています。いずれは後を
継ぎたいと思っています。
仕事を選んだきっかけは？
小学生のころから後を継ぐ
つもりだったみたいで、作文
にも父親の仕事を継ぎたいと
書いていました。
仕事で、おもしろさや大変
さは？

も、配達で遠い所まで行ける
時は、ドライブ気分分で楽しい
ですね。
休日の過ごし方は？
休みの日はサツカーをした
り、友達と出かけることが多い
ですね。でもこれからの季
節、休みのほとんどがスノー
ボードになります。
これからしてみたいこと
は？
自分がだれかにしてほしい
と思うことを、他人にしてあ
げられるような人間になりた
いですね。

カンパコソティア Young Frontier



たべいたつこのり
田部井辰徳さん

昭和57年生まれ 22歳〔うお座・血液型A型〕
板倉在住。自然に囲まれ生活できる板倉が好きです!!

広報 クイズ



問題をよく読んで、3つの
答えの中から正しいもの
を選び、はがきに書いてお
送りください。全問正解者
の中から抽選で
20名のかたに
500円の図書券
をプレゼント
します。



と名前を書いてね！

締め切り日消印有効

あて先 〒374-0192
板倉町役場 広報クイズ係へ
11月号の答え 問1...

問題2... 問題3...
応募総数 33通で全員正解
でした。

当選者 増田吉宏、荒井永
恵、P・N温泉、P・Nトキ
ちゃん、P・Nツイてる！、P・
Nなーさん♡、枝由紀子、長
谷川友春、山中一弘、早川ひ
ろ子、P・Nあゆじ、P・N
チョコ、P・Nのりかと光ちゃ
ん、家中征子、前田侃樹、斉
藤ミヨ子、P・N空、P・N
ちろろ、P・Nプリンター、P・
Nちくわ (敬称略)

応募方法 はがきに、クイ
ズの答え、住所、氏名、年齢、
ご意見・ご感想などをご記入
のうえ、12月14日(火)まで
にお送りください。(なお当選
した場合、ペンネームだけで
は郵送できないので、きちん



P・Nちくわさん



前田桃奈さん



P・Nちんぷん



長谷川知美さん

ぼくわたしの『作品』

七五三の飴袋



まきば幼稚園ベアー組
(平成16年11月撮影)



七五三の千歳飴を入れる袋を作りました。鶴さんと亀さんを折り紙で折って、袋にはったんだよ。でも、亀さんを折るのはとても難しかった～！早く七五三の日が来ないかな～。たくさん飴を入れちゃおうね！



みなさんからの情報や「ヤングフロンティア」「ペット集まれ！」への自薦・他薦をお待ちしております。



いつころから？

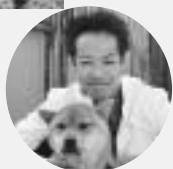
4年前、小野田さんの家
やって来ました。某テレビ
番組の柴犬の北登と北斗七
星にちなんで北斗と名づけ
ました。のんびり屋で、
ちよつとまがぬけてるとこ
ろが、かわいいですね！

北斗くんへ
臆病で用心深いので、もっ
と強くなれよな！



ペットの種類
柴犬
オス
なまえ
北斗(ほくと)
臆病じゃなく慎重派と
言ってほしいワン！

大高嶋
おのたよしとち
小野田善友さんかた



みんなの 声



このコーナーは、みなさんから寄せられたご質問に対する回答やご意見・おたよりを掲載するコーナーです

☒ 町民文化祭へ
楽しみにしていた町民文化祭が終わってしまいました。展示部門、発表部門と盛りだくさん。日ごろ、勉強・練習を重ね



☒ 広報紙のホームページへ
県内に住んでいる友達が板倉町のホームページから広報紙を見て、「内容が充実していてすごいね。クイズもいいね」と言っていました。友達の地域の広報紙には、クイズがないのでかなり感心していました。これからも広報紙に期待しています。

(30代女性)



みんなのおたより
ありがとうございます

おたより Mail



お便りください
あて先はこちら

町に対するご意見・ご質問・ご感想がありましたら、はがき、FAXまたはEメールでお寄せください。

郵送先 〒374-0192
板倉町役場企画財政課
「みんなの声」あて
FAX 82-2742
✉ info@town.takua.gunma.jp

できたものをみんなの前で披露、どれもとても良くて楽しませていただきました。小中学生の絵画を見て、昔、写生大会で雷電神社を描いたことを思い出しました。

(60代男性)

☒ ヤングフロンティアへ

ヤングフロンティアを楽しみに読んでいます。私もそろそろ進路を決めなくてはなりません。みんな自分の夢に向かって進んでいる人たちの顔は、生き生きしてすてきですね。

(10代女性)

☒ 広報紙のコーナーへ

もっとたくさんの方が広報紙に参加できるように楽しいコーナーを作ってください。

(10代女性)

☒ 農産物直売所 季楽里へ

たくさんのかたに知られるような独自ブランドの加工食品などを作っていただけたらと思います。

(50代女性)



おしゃべり
トーク

テーマをもうけて話題や情報など募集しました。
今月のテーマ
「思い出のクリスマスソング」

ミス・ミススの「シンデレラ・クリスマス」。今年も年末に母とコンサートに行くのがすごく楽しみです。

(10代女性)

昨年のクリスマスは、病院で迎えました。看護師さんたちがハンドベルで演奏してくれた「ジングルベル」、心温まり気持ちが癒されました。

(30代女性)

「ハッピークリスマス」ですね。いまでもジョン・レノンが心の中にいます。

(40代男性)

昔、早起きしてスキーに行きました。その時によくユーミンの「恋人はサンタクロース」を聴いていました。

(40代女性)

来月のテーマ
「今年、一年の抱負」
楽しい話題、待ってます！

健康の郷「季楽里」生産者協議会会長

橋本 等さん

はしもと ひとし

1936年（昭和11年）4月2日
生まれ 岩田在住。

農産物直売所健康の郷「季楽里」が設立されることをきっかけに、生産者128名で構成される生産者協議会が発足。役員が加工組合から1名、各地区から代表3名ずつ選出され、その会長となる。民間企業の勤務経験を生かして、お客様との交流を大事にする。趣味は、盆栽。また、そば作りにもこだわりを持ち、畑で自家用そばを作付けする徹底ぶり。

人との出会いを大切に
だれにも負けない自信作を

10月にオープンした農産物直売所健康の郷「季楽里」の生産者協議会会長として活躍中の橋本等さんにお話を伺いました。

30代半ばで農業を始める 計り知れぬパワーの持ち主

若いころ東京でサラリーマン生活を送り30代半ばで実家に戻って兼業農家としてスタート。その後農協から、飼育が簡単だから牛を飼ってみないかと勧められ畜産を始められたそうです。現在は畜産をやめて、米麦と露地野菜を中心に作付けし、岩田麦作団地も手掛けています。物静かな表情からは分らない計り知れぬパワーの持ち主であると思いました。



いろんな野菜を栽培しています

人との出会いを大切に 農業がとても楽しい

「人との出会いを大切に、たくさん思い出を作ること」を人生のモットーと話す橋本さんは、丹精を込めて育てたコシヒカリを知り合いの家庭に直接届けています。その知り合いからお米のおいしさが口コミで広がり、東毛地域の家庭に数多く配達するようになりました。そこにはお客様と情報交換することで心のふれ

あいが生まれ、新たな販路が開くことができ農業がとても楽しいと話していました。

何事も一歩を 踏み出さなければ前進はない

夢ファームに出荷していたことで、板倉町で本格的に始まった農産物直売所「季楽里」の生産者協議会会長に8月から就任されました。生産者と消費者の心のふれあえる直売所として、店内には生産者の名札を掲げ品物の搬入時にはネームカードを付けお客様との交流を心がけています。また橋本さんは会員一人ひとりが、これだけはだれにも負けない私だけの自信作「マイブランド」を作り、

百数十種類のブランド野菜で直売所を埋め尽くしたいと、これからの将来像を力強く語ってくれました。

直売所もオープンして日が浅く、生産者協議会としてまだまだ改善しなければならぬこともありますが、「何事も一歩を踏み出さなければ前進がない」と橋本さん。生産者と消費者の出会いとふれあいを大切にする橋本さんにエールを送りたいと思います。

広報編集委員 岡田 博

わたらせ自然館からの インフォメーション

美しい花々にかこまれて
企画展「押花作品展」開催



と き 12月4日(土)~12月12日(日)
午前9時~午後4時30分
(最終日午後3時まで)
ところ わたらせ自然館ホール
入場料 無料
12日(日)体験コーナー(午前10時~午後3時)

新潟県中越地震チャリティー 「ニューイヤージャズコンサート」開催



出 演 ノースリッジ・ジャズクラブ
ゲスト: サラ・レクター(ボーカル)
おかたよしみつ 岡田嘉満(テナーサクソ)
と き 平成17年1月9日(日)午後7時開演
ところ わたらせ自然館ホール
チケット 大人1,000円 高校生以下500円
チケットのお求めは、わたらせ自然館または各公民館にて
定員に限りがありますので、チケットのお求めはお早め!

お問い合わせは「わたらせ自然館」へ
休館日: 毎週月・火・祝日
☎82-1935

10月25日(月)、新たに町指定重要文化財3件が指定されました。今回指定された文化財は、西丘神社社叢付クスノキ3本・一峯神社社叢・大日本大工起源です。
西丘神社社叢付クスノキ3本(町指定天然記念物)と一峯神社社叢町指定天然記念物)は、それぞれ赤城塚古墳、一峯貝塚と歴史的に貴重な



西丘神社社叢付クスノキ3本

板倉町文化財に指定



県内で唯一の大日本大工起源

遺跡を有する地域であり、随所に池沼が点在し、水田が広がる板倉町において、平地林として唯一豊かな自然が残る貴重な地域です。
大日本大工起源は江戸時代に「地祭り」など家を建立する際の儀式を記した巻物で、現在群馬県内で唯一確認されているものです。

11月25日(木)前橋市の群馬会館にて、学校給食優良校として北小学校、学校給食功労者として西小学校栄養専門員の渋谷真智子さんが表彰されました。
北小学校は、板倉町教育委員会が



給食優良校表彰(北小)

表彰おめでとーじーいす



栄養士 渋谷真智子さん

ら学校給食推進校の指定を受け、安全で安心できる地域食材を活かした学校給食のあり方を地域の生産者と連携しながら研究し、大きな成果をあげました。
渋谷さんは、平成14・15年度は群馬県学校栄養士会の会長として、また、館林邑楽の学校栄養士会の会長としても活躍しています。

飛び出せ スクール



板倉産の新米でおいしい給食



おいしいご飯
できました



新鮮キュウリ
届けます

町で作られた米や野菜
西小学校では、今年度の夏休みに耐震工事といっしょに給食室の一部改修が行われました。給食で使われる食材の検収室、下処理室の増設と炊飯設備が設置されました。10月からは板倉町で作られた米や野菜を利用した給食が実施されています。現在のところ学校での炊飯は、板倉産のコシヒカリを使い、月2回程度実施されています。また、地域のかたがたが西小の子どもたちのために届けてくれる野菜は、特産品のキュウリをはじめ、ナス、ジャガイモ、サトイモ、サツマイモ、ダイコンなど。まだ種類や量も少量ですが、少しずつ使用量や種類を増やしていければと思っています。

10月22日、給食委員会主催の「学校給食ぐんまの日」給食集会在実施されました。子どもたちが群馬県や板倉町で生産されている農産物を調べ、献立×クイズを行い盛り上がりました。全国に誇れるキュウリをはじめとする農産物のことや食べ物に関する知識を深めました。
今後、給食を通して、地域の農産物や健康になるための食事のあり方を学び、心も体もたくましい西小の子どもに育てていきたいと願っています。



みんなで食べ物に関する知識を深めました

満足感にあふれた笑顔

給食を通して、心も体もたくましく
—西小学校—

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 休館
5 休館	6 板中	7 西小	8 南小	9 南小	10 南小	11 休館
12 休館	13 北小	14 南小	15 南小	16 南小	17 南小	18 休館
19 休館	20 南小	21 南小	22 南小	23 休館	24 東・西・南	25 休館
26 休館	27 東小・北小	28 東小・北小	29 休館	30 休館	31 休館	

12月の町内小中学校
図書室一般公開中

開館時間 小学校 月~金:午後3時~午後4時30分
中学校 月~金:午後3時50分~午後4時40分
※記入学校が休館となります。
※27・28日は、午前9時30分~11時30分のみ開館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 休館	6	7	8	9	10	11
12 休館	13	14	15	16	17	18
19 休館	20	21	22	23 休館	24	25 休館
26 休館	27 休館	28 休館	29 休館	30 休館	31 休館	

12月の東洋大学附属図書館
板倉分館一般公開中 TEL 82-9060

【開館時間】 月~金:午前9時~午後7時
土:午前9時~午後4時
※24日のみ:午前10時~午後4時

1水	女性そば打ち教室 絵手紙で年賀状講座	9:30 (南) 13:30 (北)
2木	編み物教室	13:30 (北)
3金	生き生き学級 トールペイント教室	13:30 (東) 13:30 (南)
4土	麵打ち教室 料理教室 健康教室 悠々講座	18:00 (北) 9:30 (北) 13:30 (東) 13:30 (東)
10金	太極拳教室	19:00 (南)
11土	学習支援(下敷き作り) 学習支援(お菓子作り) 学習支援(ジャグリング) 輝く女性セミナー	9:00 (東) 9:00 (南) 9:00 (北) 10:00 (中)
12日	生き生き学級	10:00 (南)
15水	こどもの広場	10:00 (南)
16木	生き生き学級 編み物教室	10:00 (中) 13:30 (北)
17金	生き生き学級 トールペイント教室	9:30 (北) 13:30 (南)
18土	麵打ち教室 学習支援(絵手紙) 陶芸教室 たんぽぽおはなし会 さくらがおかおはなし会 健康教室 四季の草花教室 モンゴルコンサート	18:00 (北) 9:00 (中) 9:30 (東) 10:30 (中) 10:30 (北) 13:30 (東) 13:30 (北) 18:30 (中)
19日	男性そば打ち教室	18:00 (南)
22水	陶芸教室 園芸教室	9:30 (北) 13:30 (東)
23木	祝日休館日	
24金	太極拳教室	19:00 (南)
25土	折り紙教室 フルーツバスケット	9:30 (北) 10:00 (東)
28火	年末休館(大掃除)	
29水	年末休館	
30木	年末休館	
31金	年末休館	

毎週月曜日は全館休館日です。
(東)...東部公民館 (中)...中央公民館
(南)...南部公民館 (北)...北部公民館

公民館で探る 新たな可能性

趣味の教室

日程 平成17年1月8日(土)、22日(土)、2月12日(土)、26日(土)、3月12日(土) 全5回
時間 午前10時
場所 中央公民館

内容
1月 グラスアートのフォトフレーム
2月 押し花を使った万華鏡ほか
3月 七宝焼のアクセサリ
講師 落合良子先生ほか
対象 一般町民
定員 20名
費用 1回1,000円
受付 12月5日(日)〜



パソコン教室



日程 平成17年1月16日(日)・23日(日)・30日(日) 全3回
時間 午前10時〜午後3時(正午)午後1時は昼休憩
場所 中央公民館

内容 エクセル(住所録の便利な活用、家計簿、グラフ、マクロに挑戦など)ワード(新聞、チラシ作成、あて名印刷など)
対象 一般町民(簡単な文字入力のできる方)
定員 30名
費用 1,050円(テキスト代)
受付 12月5日(日)〜



新着紹介(図書・ビデオ)

【中央公民館】
一般書
アフターダーク 村上春樹
一葉の恋 田辺聖子
キツパリ 上大岡トメ
児童書
走れメロス 太宰治
とっさのハンゲル スパイダーマン
【東部公民館】
児童書
たこやきマントマン 高田ひろお
はりねずみのほりこ なかやみわ
ファイディングニモ

【南部公民館】
一般書
ガンは自分で治せる 安保徹
奇跡が起こる爪もみ療法 児童書
おりがみあそび 寺門保夫
歌って書ける小学漢字1006(ド
ラえもん)の学習シリーズ)ほか

【北部公民館】
一般書
あの世心得 永六輔
アロマテラピー図鑑 佐々木薫
子どもが喜ぶおやつ 小林一夫
児童書
なしとりきょうだい 東川洋子
寿限無 斎藤孝
たべたのはだれ? 藪内正幸

よく読まれた本(4〜10月)

一般書
解夏 美しき日々 半落ち
ある愛の詩 世界の中心で、愛を叫ぶ 蹴りたい背中 号泣する準備はできていた
冬のソナタ 児童書
ブラック・ジャック ちびまる子ちゃん ピカチュウいつもいっしょ すみっこおばけ めつきらもつきらどおんどん ミツケ! ウォルターウィック メロンパンナとのぎくちゃん やなせたかし

児童書
さだまさし ヨンソニヒ 横山秀夫 新堂冬樹 片山恭一 綿矢りさ
江國香織 キムウニ 手塚治虫 さくらももこ 武田美穂

利用者の声

私は図書室をよく利用します。お目当ては寝る前に読む紙芝居を借りる事です。子どもにとって紙芝居を読んでもらうことは、大きくなってもしみな様で親子のスキンシップのひとつになっています。祖父の所に行く時も持参して読んでもらいます。祖母のお話が大好きな子どもたちは、パパよりおばあちゃんの方がいいとのこと。なかでも、行事の由来紙芝居は大人でもためになり、親子で「へえ」の連発でした。これからも親子で図書室通いを楽しみたいと思います。



いしざきかすよ 石崎佳寿代さん、ことりちゃん (西岡在住)

モンゴル大草原写真展



開催期間 12月10日(金)〜25日(土)
展示場所 中央公民館ロビー

新潟県中越地震チャリティーコンサート 大草原の息吹

—大草原に生きるモンゴル遊牧民の素朴な純情を歌う—

日時 12月18日(土) 午後6時30分開演(午後6時開場)
場所 中央公民館大ホール
内容 歌: オドバル、馬頭琴: ポー・ヒンガン 古箏: ウリアナ
曲目 草原に昇る沈まぬ太陽・草原四季・万場のとどろきほか
前売券 大人1,000円、小・中学生500円 全席自由で、チケットは各公民館にて取り扱っています。
当日券 2,000円
同時開催 モンゴル大草原写真展 チャリティーオークション
主催 ぷちぷちばばんごの会 モンゴルの芸術を楽しむ会
後援 板倉町教育委員会



Sports

海洋センター

☎82-0858

✉kaiyou@own.itakura.gunma.jp



あなたの能力生かしませんか？

スポーツ人材バンク



町では、各種スポーツの指導者や審判のできるかたを募集しています。ご自身の競技経験で体得した知識や技能を町のスポーツ振興に生かしてみませんか。町のあらゆるスポーツシーンであなたの力が必要とされています。われこそはというかた、ぜひスポーツ人材バンクに登録してください。

対象者 町内に在住・在勤・在学のかたで、スポーツ（どんなスポーツでも結構です）に関する専門的な知識や技能を有するかた。また、それを多くのの人に提供できるかた。



登録者の活動 スポーツ人材バンクにご登録いただいたかたは、次のような場面で活躍いただきます。

- 町が開催する各種スポーツ教室での指導者として
- 各種大会や試合における審判員として
- その他町のスポーツ振興に関する協力など

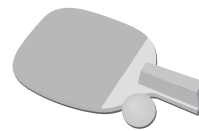
登録方法 海洋センターにある登録申請書に必要な事項を記入のうえ提出してください。

ご不明な点は海洋センターまでご連絡ください。

会員を募集します！

板倉町卓球クラブ

板倉町卓球クラブでは、いっしょに汗を流してくれる仲間を募集しています。もちろん初心者のかたも大歓迎です。興味のあるかたはぜひご連絡ください。



募集対象
小学生以上から
シニアの男女
練習日
毎週水曜・土曜
午後7時30分
練習場所 板倉中学校体育館
連絡先 海洋センター
練習の見学も大歓迎です。
お気軽にお越しください。

スケジュール

12/5 日 秋季町民ソフトバレーボール大会
海洋センター体育館 9:00~

1/1 土 蹴初式
板倉中学校グラウンド 8:30~

1/3 月 剣道鏡開き
板倉町武道館 8:00~

12月 毎週土 リズム体操教室
海洋センター体育館 9:00~

海洋センター年末年始休館のお知らせ

休館日：12月28日(火)~ 1月3日(月)

この期間は、原則としてスポーツ施設の貸し出しはできません。また、年明けに夜間の社会体育施設を利用する団体は、カギの借り忘れのないようご注意ください。



大会結果《11月》

第31回秋季家庭婦人バレーボール大会

とき 11月14日(日)

場所 海洋センター体育館

優勝 北友クラブ

準優勝 S P E E D

第3位 雷電クラブ

この3チームは、来年3月に開催される邑楽郡親善ミセスバレーボール大会に板倉町の代表として出場します。

第5回板倉町野球連合会杯争奪野球大会

とき 11月7日・14日(日)

場所 渡良瀬グラウンド

優勝 四十年会

準優勝 Gunmachan



お元気ですか

保健センター

☎82-3757

✉hoken@own.itakura.gunma.jp



コアラ学級
(育児学級)



生活習慣を身につけさせた
いけれど「夜寝てくれない」
「朝いつまでも寝ている」とい
うことはありませんか。今回
は赤ちゃんの目覚めと眠りの
生活リズムを学習します。
日時 平成17年1月11日(火)
午前10時～11時30分
場所 保健センター
終了後、希望者に身長計測
と育児や栄養の相談を行いま
す。また、測定だけの参加も
できます。



あなたの骨大丈夫？
骨密度検診

骨粗しょう症とは、長年の
生活習慣により骨の密度が減
少してスカスカになり、骨折
を起こしやすくなっている状
態、もしくは骨折を起こして
しまった状態のことを言いま
す。骨密度は40歳を境に徐々
に減少し始め、骨粗しょう症

を起こしやすくなると言われ
ています。みなさんもこの機
会に骨密度検診を受け、結果
を日常生活に生かしましょう。

検診日程			
2月	4日(金)	8日(火)	15日(火)
	18日(金)		

対象 19歳以上のかたで、医
療機関などで骨粗しょう症の
治療をしていないかた
検診料 500円
場所 保健センター

申し込み 12月22日(水)まで
に、保健センターへお申し込
みください。
申し込み人数によっては検
診日が減る場合があります。



言語聴覚士による
療育リハビリ相談会

声や言葉が出ない、発語が
少ない、発音が気になるなど
子どもの言語発達やその訓練
方法について、言語聴覚士が
個別に相談を受け付けます。
日時 12月22日(水)
午後1時～5時
時間予約制・一人45分間
場所 保健センター
申し込み あらかじめ保健セン
ターへお申し込みください。

乳幼児日程表 (会場 保健センター)

月	日	曜	内容	対象	担当医師	受付時間
12	10	金	1歳6か月児 健診	平成15年4月・5月生まれの お子さん	平岩正基 木村雅子	午後1時15分～2時
	14	火	ポリオ 予防接種	平成15年7月～12月に生まれた お子さんと、生後90か月までで 2回目が未接種のお子さん	平岩正基 松本千織	午後1時30分～2時
	16	木	乳児健診	平成16年3月・6月・8月生まれの お子さん	星野弘 井上研次	午後1時15分～2時 (4か月児は、午後 2時～2時30分)
	17	金	ポリオ 予防接種	平成16年1月～6月に生まれた お子さんと、生後90か月までで 1回目が未接種のお子さん	石山 潔 松本千織	午後1時30分～2時
1	13	木	ママパパ セミナー	妊婦希望者とその夫	-	午後1時～1時15分

健康相談

12 / 3 (金) 保健センター
3 (金) 北部公民館
10 (金) 保健センター
17 (金) 保健センター
17 (金) 東部公民館
24 (金) 保健センター
1 / 7 (金) 保健センター
7 (金) 北部公民館
時間 午前10時～11時30分
内容 血圧測定と検尿。心
と体の健康に関すること。

リハビリ教室

日時 12月22日(水)
午前10時～11時30分
場所 保健センター
初めて参加されるかた
は、あらかじめ保健セン
ターへお申込みください。

転入されたかたや通知の届かないかたは、保健センターまでお問い合わせください。

おもしろ農業体験の参加者を募集します



餅つきやしめ縄作りを行う「おもしろ農業体験」を開催します。親子で楽しく農業を体験してみませんか？
 日時 12月19日(日) 午前9時~正午
 場所 健康の郷「季楽里」

対象 町内在住の小学校6年生までのお子さんと保護者のかた(人数などの制限はありません)

参加費 500円
 申込み 12月10日(金)までに、産業振興課農業振興係まで電話でお申し込みください。

問合せ 産業振興課農業振興係
 ☎内線 133

12月の布団・家具類の出せる日

搬入可能粗大ごみ	可燃性粗大ごみ		不燃性粗大ごみ・小型家電・資源ごみ	
	布団類	木製の家具類	自転車・鉄製品 ダンボール・衣類 新聞紙・雑誌 アルミニウム製品 小型家電など	
搬入方法	直接搬入	収集希望	直接搬入	収集希望
料金	無料	有料	無料	有料
受入日	7日(火) 27日(月)	申込期限 8日(水) 調査日 13日(月) 収集日 17日(金)	月~金曜	申込期限 8日(水) 調査日 13日(月) 収集日 17日(金)
搬入時間	午前9時~ 午後3時		午前9時~ 午後3時	

テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン・パソコンは除きます。
 期限過ぎの申し込みは、翌月収集になります。
 申込み・問合せ 資源化センター
 ☎82-5371

介護しているかたに
 慰労金が支給されます

慰労金は、平成16年10月1日現在で、次の条件すべてに該当する高齢者を、在宅で1年以上継続して介護しているかたに支給されます。該当されるかたは申請してください。

町内在住で年齢が65歳以上
 介護保険の要介護認定4または5の状態が1年以上継続
 介護保険のショートステイ
 や入院により在宅を離れた期間が100日以内

申請期限 12月24日(金)
 給付額 8万円
 申請先・問合せ 福祉課高齢福祉係
 ☎内線 191



該当されるかたは申請しましょう！

平成17年1月から自動車リサイクル法がスタートします！

サイクル法がスタートします。自動車をお持ちのかたは、リサイクル料金の支払い
 廃車を自治体に登録した引
 取業者に引き渡す
 ことが義務づけられます。
 なお、リサイクル料金は、次の時のいずれかで支払うこ

とになります。

平成17年の1月以降の新車を購入する時
 現在お持ちの自動車は、次の車検の時
 車検を受けずに廃車する場合
 合は、廃車するとき
 問合せ 自動車リサイクルシステムコールセンター
 ☎03・5673・7396

まだ間に合います
 「転倒・骨折予防教室」
 今回で、今年度の予防教室が最終回となります。まだ参加されていないかたも、ぜひご参加ください。
 日時 12月12日(日)

午前10時~11時30分
 場所 南部公民館(ホール)
 内容 わかりやすい講義と簡単な体操
 講師 館林記念病院 理学療法士・作業療法士
 参加費 無料
 問合せ 板倉町ミモザ荘在宅介護支援センター
 ☎77・2552
 板倉町社会福祉協議会
 ☎82・3900

予防を心がけ
 楽しく生活！

平成16年青色申告
 決算説明会開催！

日程 12月16日(木)
 営業・不動産所得者など
 時間 午前10時~
 場所 板倉町商工会館
 農業所得者
 時間 午後1時30分~
 場所 群馬板倉農協本所
 問合せ 館林税務署
 ☎72・4373



くらしの 情報 報



保険料は忘れずに
 納付しましょう！

国民年金の被保険者で、農業や自営業者、学生などの「第1号被保険者」は、月額13,300円の保険料を納めなければなりません。

保険料を納め忘れて未納のままにしていると、将来受け取る年金額が減額されたり、受けられなくなるだけでなく、万が一事故などで障害者になったときの障害年金や、働き手がなくなったときの遺族年金が受けられなくなる場合があります。納め忘れ

ているかたは早めに納めましょう。

なお、保険料の納付には、口座振替が便利です。一度手続きすれば、指定の金融機関の口座から定期的に保険料が引き落とされ、毎月納めに行く必要がなくなります。また、保険料の未納によって年金が受けられなくなることも防げます。

国民年金保険料の口座振替を希望するかたは、預貯金通帳、金融機関届出印、国民年金保険料納付書を持参のうえ、最寄りの金融機関または、社会保険事務所までお申し込みください。

問合せ 太田社会保険事務所
 ☎49・3711

町内にある町指定金融機関で、12月30日(木)まで行います。

町指定金融機関
 群馬銀行、館林信用金庫、群馬板倉農協
 健康の郷「季楽里」
 平成17年1月1日(祝)~7日(金)までお休みになります。

12月29日(水)~平成17年1月3日(月)までの年末年始、役場などの業務がお休みになります。なお、業務や施設などにより異なる場合がありますので、「ご確認ください」休みになる施設など

わたらせ自然館・総合老人福祉センター・保健センター・資源化センター・し尿処理
 戸籍・住民票
 出生、死亡、婚姻などの戸籍に関する届け出は、年末年始の業務が休みの日でも受け付けられます。
 また、12月28日(火)までに住民票、印鑑登録証明書の発行を予約したかたは、年末年始の業務が休みの日でもお渡しできます。
 税金などの納入
 町内にある町指定金融機関で、12月30日(木)まで行います。

館林高等看護学院
 学生募集！

募集人員 40名
 修業年限 3年
 願書受付 平成17年1月5日(水)~1月17日(月)必着
 試験日
 第一次試験
 平成17年1月25日(火)
 第二次試験
 平成17年2月9日(水)
 試験科目
 第一次試験(学科試験)
 国語・(漢文を除く)
 英語・数学
 第二次試験(小論文・面接)
 第一次試験合格者のみ
 応募資格
 高等学校を卒業したかた、または見込みのかた
 通常の課程12年の学校教育、またはこれに相当する学校教育を修了したかた
 試験場 館林高等看護学院
 受験料 20,000円
 出願書類 学院所定の願書・健康診断書・受験票及び高等学校調査票など詳細はお問い合わせください。
 問合せ 館林高等看護学院
 ☎73・7175

定例相談

法律相談
12月14日(火)午後1時~3時
中央公民館
相談員 森尻光昭 弁護士
問合せ 総務課 内線115

行政相談
12月17日(金)午前10時~正午
中央公民館
相談員 増田富美子 行政相談委員
問合せ 企画財政課 内線136

人権相談
12月17日(金)午前10時~午後3時
中央公民館
相談員 人権擁護委員
問合せ 町民生活課 内線124

農地相談
12月6日(月)・平成17年1月4日(火)
午後1時30分~4時
農業委員会相談室
相談員 農業委員2名
問合せ 農業委員会 内線130

ボランティア何でも相談
毎週月~金曜日
午前8時30分~午後5時 福祉センター
問合せ ボランティアセンター
82-3900

心配ごと相談
12月14日(火)・21日(火)
午前9時30分~正午 福祉センター
問合せ 板倉町社会福祉協議会
82-3900

交通事故巡回相談
12月3・10・17・24/平成17年1月7日
(毎週金曜日開催) 午前10時~午後4時
太田市役所2階 交通政策課相談室
問合せ
群馬県庁交通政策課 027-226-2388
役場環境課 内線155

一般健康相談
12月6日(月)
受付 午後1時~2時
問合せ 館林保健福祉事務所
72-3230

くらしの相談窓口
休館日(原則、月曜日、祝日)を除く毎日
午前8時30分~午後5時
問合せ
中央公民館 82-2435
東部公民館 82-1241
南部公民館 82-1424
北部公民館 77-1855

土地・建物何でも無料相談
12月14日(火)
午後1時~3時
館林市城沼公民館
相談・問合せ
NPO群馬不動産コンサルティング協会
館林支部会員 090-3242-8394

秘密厳守・相談無料

町の教育委員会では、教育行政に対するご意見、ご要望を受け付けるための、教育行政相談窓口を開設しています。みなさんお気軽にご相談ください。



教育行政に関する相談窓口を開設中です



過去の同種の表彰を受けていないこと
申請受付期間 12月1日(水)から平成17年1月31日(月)
詳細についてはお問い合わせください。
問合せ (社)館林交通安全協会 72・5030



優良自動車運転者を表彰します!

(社)館林交通安全協会では、平成17年春の優良自動車運転者表彰の受け付けを行っています。

表彰申請の共通要件
運転免許を有し、交通安全協会の会員であること

過去に同種の表彰を受けていないこと

申請受付期間 12月1日(水)から平成17年1月31日(月)

詳細についてはお問い合わせください。

問合せ (社)館林交通安全協会 72・5030

おやこサロン

12月のふれあい保育

【0~1歳児】
6(月) クリスマスリース作り
13(月) フォークダンス「ジングルベル」&三角帽子作り
20(月) 合同「クリスマス会」
27(月) こま作り
【2歳以上児】
3(金) 粘土遊び
10(金) クリスマスリース作り
17(金) フォークダンス「ジングルベル」&三角帽子作り
24(金) こま作り
対象 保育園や幼稚園に入園する前のお子さんとその家族
時間 午前10時~正午
自由開放(火~木曜日は終日、月・金曜日の午後)も行っています。お友達ができるチャンスです!
問合せ 西保育園 82-2014



職場のトラブル ご相談ください



太田行政事務所では、職場で生じたトラブルについて、専門相談員による労働相談を行っています。リストラや賃金未払いなど、労働条件でお悩みのかたは、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 教育委員会総務施設係
内線160
80・4004
kyouiku@own.takura.gun.na.jp

ヨシ紙作り体験の 参加者を募集!

渡良瀬遊水地湿地資料館では、遊水地のヨシを利用した

水道メーターの 検針員を募集します!

板倉町では、水道メーターの検針員を募集します。資格 20歳~70歳まで健康なかたで、男女は問いません
募集人数 若干名
募集締切 12月13日(月)
必要書類 履歴書
その他賃金などの詳細については、役場水道課までお問い合わせください。
問合せ 水道課 内線168

入札結果

建設課
平成16年度地方道路整備交

紙すきとはがき作りの参加者を募集します。渡良瀬遊水地のヨシ紙で年賀状を作ってみませんか?
日時 12月11日(土) 午前10時~正午
場所 渡良瀬遊水地湿地資料館
参加費 無料
定員 20名程度(先着順)
申込み 電話または、FAXで直接お申し込みください。
問合せ 渡良瀬遊水地湿地資料館
0282・62・1161
0282・62・1165

定例情報



子育て相談
日時 毎週月~金曜日

談ください。
受付 月曜日~金曜日(祝祭日を除く) 午前8時30分~午後5時15分
場所 太田行政事務所(太田合同庁舎内)
相談方法 電話または窓口へ
問合せ 太田行政事務所 32・2215

水道工事店 (休祝日当番)

月	日	曜日	当番店	電話
12	4	土	尾崎農機	82-0126
	5	日	(有)鈴木設備	82-1025
	11	土	岩崎設備	82-0027
	12	日	(有)しんえい設備	82-0001
	18	土	山岸管工設備	82-0095
	19	日	(有)小倉設備	82-0261
	23	祝	宇治川管工	77-0057
	25	土	高田管工設備	82-1856
	26	日	(有)長谷川設備	77-0358
	29	水	土橋設備	82-2982
	30	木	(有)佐山設備	82-2152
	31	金	(有)根岸工業	82-0537
1	1	祝	尾崎農機	82-0126
	2	日	(有)鈴木設備	82-1025
	3	月	岩崎設備	82-0027

水道料金納入地区 1~14区の一部、30~36区
水道料金口座振替日 12月24日(金)

午後1時30分~4時
場所 西保育園
電話での相談も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
問合せ 西保育園 82・2014

ふれあいサロン

12月2日 対象行政区
16日 クラブが無い区
19日 5区
25日 4区
毎月木曜日 午前10時~正午
場所 総合老人福祉センター
バスで送迎します
対象 65歳以上のかた
費用 無料
申込み 一週間前までに、電話でお申し込みください。
問合せ 総合老人福祉センター 82・3900

冬の県民交通安全運動
12月11日~31日

板倉の110番 (10月21日~11月20日)	年累計	408件
◆侵入窃盗	3件(63件)	()内は累計
◆車上ねらい	5件(43件)	
◆自動販売機ねらい	7件(37件)	
◆乗物盗難	1件(29件)	
◆その他の事件	1件(32件)	
◇人身事故	5件(59件)	
◇物件事故	14件(145件)	
空き巣の標的 電気つかない留守の家		

「みんなでささえあつ」
あったかい地域づくり」
12月1日~31日
ご協力お願いします
歳末たすけあい運動

今月の税金
町民税普通徴収 (第4期)
国民健康保険税(第6期)
介護保険料普通徴収 (第6期)
納期限 12月27日(月)
問合せ 税務課 内線116・117



遊水地マラソンにて



北保育園にて



漁協組合網入れにて



町内で行われた行事や
イベントで、みんなの
笑顔を見つけました。

板倉町の文壇

俳句

夕風に白湧き立てりお茶の花
川野邊静江
菊乱れ少しきびしく縛らるる
岡部いずみ
茶の花や手に触れてみる金の蕊
新井信子
ふる里や茶の花にあひ母に逢ひ
川野邊喜代子
茶の花や腰の曲がりし義母を訪ふ
荻野次雄
茶の花の精白々としろじろと
小林 混
生垣のお茶の花咲く里日和
小磯 靖
近頃の留守居また良しぬくめ酒
藤野こづい
無人駆でて茶の花に出合ひけり
三関 彰
菱の実や昔がたりの瀬みなく
栗原敏子
茶の花や夕日があたる帰り道
藤野好治
鯛焼を買ふて帰らむ冷めぬ間に
小暮与一
茶の花や水塚の家屋古りしまま
川野邊己代治
茶の花に蜂の憩へる日和かな
荒井八重
茶の花の辺りに集ふ子等のうた
矢口慶子
茶の花や筑波山の澄みに誘はれ
宮田藤子

短歌

人々は長い眞夏日堪え越せば
稲は好みて豊作なれり
よしばこう
新雪を払って休む肩の小屋
齋藤茂雄
はるかの尾根に人影か見ゆ
台風の水禍に遭ひし旅行者
川野辺君代
バスの屋根にて救助待つとは
避難所に毛布を被る老達は
余震に脅え寒さに耐える
三関 彰
叱られて泣きじゃくる児を抱き
よせて
「うなぎいるよ」と月を指さす
根岸勝子
久びさに今朝は出合ひし古き友
新調の自転車ゆつくりふんで
大塚利市
震災の悲惨を映すその中の
幼き子供の生還に拍手
根岸都代子
セーターの袖たくし上げ朝露に
濡れて冷たき柿の実を挽く
川島ノブ
稲架かけの稲穂のかげにかくれ
みる
君に逢ひたし夕焼け田圃
谷口恵満子



休 祝 日 当 番 医 (電話で確認してから受診してください)

期 日	板 倉	館 林		館 林 邑 楽 全 地 区	
		内 科	外 科	小 児 科 ・ 内 科	耳 鼻 科
12月5日(日)	わたらせくりニック 77-2727	館林記念病院 72-3155	館林医院 74-2112	横田医院 72-0255	今村クリニック 70-2221
12月12日(日)	館林地区と同じ	吉田内科クリニック 70-7117	慶友整形外科病院 72-6000	益田小児科医院 62-5535	板倉耳鼻咽喉科クリニック 80-4333
12月19日(日)	井上整形外科医院 82-1131	松井内科医院 75-9880	海宝病院 74-0811	星野こどもクリニック 70-7200	小倉医院 72-0606
12月23日(祝)	館林地区と同じ	まりレディスクリニック 76-7775	岡田整形外科クリニック 72-3163	長谷川クリニック 80-3311	-
12月26日(日)	増田医院 82-2255	多々良診療所 72-3060	川島脳神経外科医院 75-5511	森下内科医院 73-7776	川田耳鼻咽喉科医院 72-3314
12月29日(水)	館林地区と同じ	ごが内科楡クリニック 73-7587	新橋病院 75-3011	くぼた小児科医院 62-9116	-
12月30日(木)	館林地区と同じ	後藤内科医院 72-0134	真中医院 72-1630	真中医院 72-1630	-
12月31日(金)	館林地区と同じ	うえの医院 72-3330	慶友整形外科病院 72-6000	館林厚生病院(小児科のみ) 72-3140	-
1月1日(祝)	館林地区と同じ	安楽岡医院 72-0572	小曾根整形外科 72-7707	館林厚生病院(小児科のみ) 72-3140	-
歯 科		緊 急 の と き		夜 間	
館林邑楽歯科保健医療センター 73-8818 診療時間：午前9時～午後1時～3時		館林厚生病院 72-3140 毎週日曜や内科・外科・産婦人科は行っています。 急患のみ		夜間急病診療所 73-2313 診療時間：午後7時～10時(土・日、祝日を除く) 診療科目：内科・小児科(要電話確認)	

内科(小児科の診療もできます)・外科・産婦人科の診療時間は、午前9時～午後5時
耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時
救急テレホンサービス(☎73-5699): 受診できる病院を紹介しています

Hello! SweetBaby



あらいたいが
荒井大河くん

9月20日生まれ

ハロー！ スイートベビー

生まれたときの体重 3,212g

♡ママから

大きい心と夢を持った子に育ってね！

♡パパから

やさしい子に育ってほしい！



まどぐち

10月1日～10月31日

小島佑介史美幸	小林将太由多加礼子	飯島明佳修千恵子	菅原瑠美光徳眞理	石川聖也良二ふみ代	柏崎愛純一さち子	小倉大知誠司裕子	荒井大河二香織	お誕生おめでとう
10/19	10/17	10/16	10/11	10/5	9/27	9/27	9/20	

だ さい。	た は、 届 け 出 の 際 に 申 し 出 て く だ さい。	「 敬 称 略 」 で 掲 載 し て い ま す。 な お、 掲 載 を 希 望 さ れ な い か ら な い と 申 し 出 て く だ さい。	尾崎新 一 (93)	野澤ふみ子 (74)	高野武熾 (94)	荒井昭一 (76)	田島トヲ (90)	石山次男 (68)	鈴木木ミヤ (77)	長澤奥二 (81)	大杉昇 (70)	針ヶ谷壽男 (75)	ご め い ふ く を お 祈 り し ま す	（ 旧 ） 田口征幸 間明田直子	ご 結 婚 お め で と う
----------	--	--	------------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	-------------	---------------	--	------------------------------	--------------------------------------



言葉の重要性

板倉町長 針ヶ谷昭夫

NHKテレビで放映された「地球大進化」46億年・人類への旅」を興味深く拝見いたしました。

今から700万年ほど前、猿から分かれた人類の祖先は、最終的に二つの種類に絞られたようです。その一つがわたしたち人間に進化したホモ・サピエンスであり、もう一つがネアンデルタール人でした。

この二つの人類は共存していたようです。特にネアンデルタール人は、ヨーロッパを中心に巧みに石器を駆使し、最盛期には50万



宇宙船「地球号」。進化し続けるためにも...

人もいたそうですが、3万年ほど前に絶滅してしまっただけです。

脳の大きさが1,400mlもあり、わたしたち人間の祖先とまったく変わらないネアンデルタール人だけがなぜ滅んでしまったのか。

ある学者の説明によると、それは言葉を操る能力の差であったと指摘しています。残念ながらネアンデルタール人は、体の構造上、言葉がうまく使えなかったようです。極めて厳しい自然界の中で、わたしたちの祖先は「言葉」をうまく活用し、生き延びてきたようです。

ふだん何気なく使っている言葉。改めてその重要性を認識いたしました。



カワヂシヤ

(ごまのはぐさ科)



川岸や沼の縁などに生える二年草。開発の進む前には、それほど珍しい植物でもなかったが湿地開発、河川開発、農薬汚染などにより現状は減少して、群馬県では絶滅危惧^{きけん}類に評価されている。

高さ10～60cm。茎は柔らかく食用になるという。花は多数が穂になって付き、径4mmと小さい。

カワヂシヤの名の由来は、川べりに生えるチシヤ(レタス)の意味。しかし近年、

カワヂシヤによく似たオオカワヂシヤというヨーロッパ原産の帰化植物が侵入して、在来種のカワヂシヤとの競合がはじまっている。2004年の春、板倉町地内の利根川を調査の折、カワヂシヤと混生していた。オオカワヂシヤは高さ1mにもなり、多年草で今後広がることが予想される。

(板倉町植物調査専門員 松澤篤郎^{まつざわとくろう})



◇夫婦コミュニケーションの三種の神器は「車・テレビ・携帯電話」だそうです。夫婦間に限ったことではありませんが、「食事」もコミュニケーションを図る上で重要です。今回「食」のあまりにも奥深いことに改めて気づかされました。(多)

◇岩手県藤沢町に広報の研究に行ってきました。福山スタチオのみなさんは、全国でも評価の高い広報紙を作成しているかばかり。広報に対する魂と情熱を少しだけ分けてもらいました。この特集に生かされたかなとちょっと思っています。(伊)

♡いよいよ朝晩寒くなってきました。冬はやっぱり野菜たつぶりの鍋? いやいやお肉たつぶりのすき焼でしょう! しかも一晩かけてじっくり熟成させた次の日のすき焼。この気持ち分かるあなた! もしかしてあなたも脂肪肝では?(森)

♡なにかと忙しい年末、年賀状の準備ってどうも後回しになっちゃいませんか? 最近では電子メールで済ませる方も多いようですが、やはり年賀ハガキって届くとうれしいものですね。私にはここ数年「電子の誘惑」とたたかっています。(飯)

まちの動き

人口 16,389人(+5)
 男 8,196人(+12)
 女 8,193人(-7)
 世帯数 4,874世帯(+8)
 ()内は前月比
 平成16年11月1日現在